【機密性 2 情報】

【様式 1】

日本医療研究開発機構　革新的がん医療実用化研究事業（令和 4 年度公募）
がん・難病全ゲノム解析等実行プログラム（がん領域）　研究開発提案書

研究開発課題名 （英語表記）		○○に関する研究開発 Study of ○○		
公募名（事業名）		*公募要領第 3 章 3.1 の公募研究開発課題一覧から選択して記入してください。* *例）がん領域における全ゲノム解析等の臨床的有用性に関する研究*		
研究開発期間		契約締結日　～　令和 9 年 3 月 31 日（最長 4 年 1 ヶ月間）		
ヒト全ゲノムシークエンス解析		□実施する □実施しない ※いずれかに☑。実施する場合、ヒト全ゲノムシークエンス解析プロトコール様式を提出。		
e-Rad 研究分野（主） キーワード		○△□、○□△（※e-Rad の研究分野（主）の「キーワード」を記載）		
研究開発代表者	氏名	（フリガナ）	○○○○　○○○○	
		（漢字、ローマ字表記）	○○　○○　　Yyyy Yyyyyy	
	所属機関 （正式名称）	○○法人○○大学		
	住所	〒XXX-XXXX　○○県○○市○○町・・・・		
	電話番号	XX-XXXX-XXXX		
	E-mail	YYY@YY.jp		
	所属部署 （部局）	○○学部○○学科	e-Rad における情報と合わせてください。	
	役職	○○		
	経理事務担当者 氏名	○○　○○	経理担当部署（部局）・ 連絡先等	○○大学管理部○○課 電話番号：XX-XXXX-XXXX E-mail アドレス：YYY@YY.jp
研究開発分担者※	氏名	（フリガナ）	○○○○　○○○○	
		（漢字、ローマ字表記）	○○　○○　　Zzzz Zzzzzz	
	所属機関 （正式名称）	○○法人△□大学 2		
	住所	〒XXX-XXXX　○○県○○市○○町・・・・		
	電話番号	XX-XXXX-XXXX		
	E-mail	YYY@YY.jp		
	所属部署 （部局）	○○学部○○学科		
	役職	○○		
	経理事務担当者 氏名	○○　○○	経理担当部署（部局）・ 連絡先等	○○大学管理部○○課 電話番号：XX-XXXX-XXXX E-mail アドレス：YYY@YY.jp

※ 研究開発分担者等は全ての分担者について記載してください。また、人数に応じて適宜記載欄を追加してください。

各年度別経費内訳

・全研究機関（研究開発代表者の所属機関および研究開発分担者の所属する機関）の研究開発費の内訳を記入してください。

・間接経費割合（%）と係る各年度の間接経費額を円単位まで計算し、千円単位で記入してください。

・間接経費は直接経費の 30%以下としてください。

＊注意＊　下表には金額の下３桁を切り捨て、千円単位で入力してください。

（例：　4,615,385 円　⇒　4,615 千円）

（1）各年度別経費内訳

（単位：千円）

大項目		中項目	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	計
直接経費	1.物品費	設備備品費						
		消耗品費						
	2.旅　費	旅　　費						
	3.人件費・謝金	人　件　費						
		謝　　金						
	4.その他	外　注　費						
		そ　の　他						
	小　　計							
間接経費（上記経費の 30%目安）								
合　　計								

（2）機関別経費

（間接経費を含めた金額を記入してください。）

・研究機関毎の各年度の合計額を記入してください。

・分担機関が４機関以上ある場合は、行を追加してください。

（単位：千円）

種別	機関名	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	計
代 表 機 関							
分担機関１							
分担機関２							
分担機関３							
研究開発費合計額							

（3）直接経費の具体的な内訳や使用目的

・「（１）各年度別経費内訳」の各項目の主な経費について、支出計画を具体的にお示しください。特に『2.旅費』『4.その他』については、「2　研究計画・方法」との関係や必要性がわかるように記載してください。

（例）・研究開発項目（１）の○○研究における△△に用いる□□の購入：●●千円

・研究開発項目（２）の CRO への外注（モニタリングおよび監査費用）：●●千円

・R6 年度○○学会における成果発表および情報収集のための旅費（研究開発代表者他□名、出張先国名都市名（米国サウスダコタ））：●●千円

（１．物品費）

・

（２．旅費）

・

（３．人件費・謝金）

・

（４．その他）

・

研究開発代表者及び研究開発分担者

	氏名	所属機関※1	現在の専門	令和４年度 研究経費※2 （千円）	エフォート （%）
	生年月（年齢:令和４年４月１日時点）	所属部署（部局）※1	学位（最終学歴） 学位取得年		
	研究者番号	役職※1	役割分担		
研究開発代表者	○○　○○	○○○○大学	△△△	X,XXX	XX
	S49/11（47）	△△△学部△△△学科	△△博士（○○大学） H14 年		
	12345678	△△△	研究の統括		
		（主たる研究場所）※1 △□大学		X,XXX	XX
		△△△学部△△△学科			
		□□□			
研究開発分担者	□□　○○	△□大学	□○□	X,XXX	XX
	S50/11（46）	△△△学部△△△学科	○○博士（□△大学） H15 年		
	98765432	□□□	データの解析		
		（主たる研究場所）※1 △□大学		X,XXX	XX
		△△△学部△△△学科			
		□□□			
研究開発分担者					
計　2 名			研究開発経費合計	X,XXX	

※1　所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所となる研究機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2　研究経費については、直接経費を記載してください。

1　研究目的

■（1）研究目的には、研究の必要性及び特色・独創的な点を含め、1,000 字以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように記載してください。また、必要があれば、図や表（字数には含まず）を用いても構いません。
■（2）基本構想には、研究開発の背景、目標・ねらい・準備状況、将来展望について記載ください。
・当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するのに必要な他の研究計画、公共研究及び民間研究と当該研究計画の関係を明確にしてください。
・研究期間内に何をどこまで明らかにするかを明確にしてください。
・当該研究の特色・独創的な点については、国内・国外の他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているのかを踏まえて記入してください。

（1）研究目的

・1,000 字以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。

○○○。○○。○○。○○○。○○○。○○。○○。○○。○○。

（2）基本構想
（2－1）　研究開発の背景
（2－2）　研究開発の目標・ねらい・準備状況
（2－3）　研究開発の将来展望

※　1,000 字に含まない

（2）基本構想

（2－1）研究開発の背景

本研究に関連する国内・国外の研究開発動向及び位置づけ、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯について、本研究開発の重要性・必要性が明らかとなるよう、科学技術上の要請、社会的要請や経済、産業の要請および、当該分野や関連分野の動向等を適宜含めて記載してください。

（2－2） 研究開発の目標・ねらい・準備状況

研究開発目標（研究開発期間終了時に達成しようとする、研究開発成果の目標）、研究開発のねらい（上記研究開発成果によって得られるアウトカム及びその意義）、研究開発の準備状況（これまでに進めている部分の概略）を具体的に記載してください。

（2－3） 研究開発の将来展望

（2－2）の研究開発の目標・ねらいの達成を端緒として、将来実現することが期待される、科学技術イノベーション創出、新産業創出・社会貢献、知的財産の取得・活用等を、想定し得る範囲で記載してください。

2　研究計画・方法

（1）要約（英文・和文）＜別紙１参照＞

■要約（英文・和文）は、別紙１に記載してください。

（2）研究計画・方法

■（2－1）研究概要には、研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法について、1,000 字以内で記載してください。
■（2―2）および（2－3）には、研究開発の内容および研究計画を遂行するための研究体制について記載ください。
・「研究開発代表者」、「研究開発分担者」及び研究協力者等の具体的な役割を明確に記載してください。
・複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。
・臨床研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数及び評価方法等を明確に記載してください。
・新規薬剤開発に関する研究、医療機器開発に関する研究（革新的がん医療実用化研究事業領域３、領域４に相当）は、研究開発内容、開発対象物に関する概要およびビジネスストーリー等を明確に記載してください。
■研究開発の主なスケジュール、実施体制図を、それぞれ別紙２、別紙３に記載してください。

（2－1）研究概要

・研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法について、1,000 字以内で記載してください。

　○○
○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○
○○。

・（2－2）研究開発の内容　以降
・別紙２　研究開発の主なスケジュール
・別紙３　実施体制について

※　1,000 字に含まない

（2－2）研究開発の内容

・「１．(2)基本構想（2－2）研究開発の目標・ねらい」を達成するための研究開発のアプローチ、具体的手法、進め方、研究開発期間中の研究開発の到達点とその達成度の判断基準などを、主要な研究開発項目毎・年度毎に分けて、焦点を絞り、具体的かつ明確に記載してください。
・研究開発項目および研究開発担当者は、「別紙２　研究開発の主なスケジュール」の記載と一致させてください。
・各研究開発項目について、本公募事業で支援予定の期間を超える計画については、〇〇年度以降としてまとめて簡潔かつ明確に記載してください。
・研究開発項目（3）以降がある場合は、適宜、項目を追加して記入してください。

研究開発項目（１）：〇〇〇関連遺伝子発現解析（「別紙２　研究開発の主なスケジュール」の研究開発項目(１)と一致させてください）

① 研究開発担当者　所属機関・部署・役職・氏名

１）〇〇大学　〇〇学部　教授　◇◇　△〇
２）～複数名いる場合には続けて記入してください。

② 研究開発の目的及び内容

研究開発の目的及び内容を 200 字程度で簡潔にまとめてください。

③ マイルストーン及び研究開発方法

②に記載の内容を達成するために当該担当者が実施するマイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）、及び達成のための方法を年度毎に記載してください。
「別紙２　研究開発の主なスケジュール」と整合性をとって記入してください。

令和 4 年度：

令和 5 年度：

令和 6 年度：

令和 7 年度：

令和 8 年度：

令和 9 年度以降：

研究開発項目（２）：○○○○○（「別紙２　研究開発の主なスケジュール」の研究開発項目（２）と一致させてください）

① 研究開発担当者　所属機関・部署・役職・氏名

１）

２）

② 研究開発の目的及び内容

③ マイルストーン及び研究開発方法

令和４年度：

令和５年度：

令和６年度：

令和７年度：

令和８年度：

令和９年度以降：

（2－3）研究協力体制について（下記の体制が整備されている際には、詳細を記載してください）

・（2-3-1）生物統計家の関与については、医師主導治験（臨床試験）を計画している研究の場合、必ず記載してください。

・（2-3-2）疫学専門家の関与については、領域２で提案する場合、必ず記載してください。

・チェック欄「□」は、該当する箇所を「■」にしてください。

（2-3-1） 生物統計家の関与

a. 生物統計家の関与

■有（詳細：研究協力者 大手町大学・生物統計学教室教授 英目戸 恵子）

（主な関与：■研究企画立案(データ取得前)から □統計処理(データ取得後)のみ □その他）

（主な関与でその他を選択した場合、詳細： ）

□無／検討中

（理由： ）

b. 生物統計家の専門性について

上記、項目「（2-3-1）a. 生物統計家の関与」において、『有』にチェックをした場合は、必ず記載してください。

①関与する生物統計家の学歴

②関与する生物統計家の職歴（研究歴）

③臨床試験への関与の経験の有無 ■有 ・ □ 無

④関与した試験の内容（具体的に）

○○○マブと○○○マブによる○○○療法の第 3 相ランダム化二重盲試験において、・・・・・・。

（2-3-2）疫学専門家の関与 （【領域２のみ】記載して下さい）

a. 疫学専門家の関与

■有（詳細：研究協力者 大手町大学・生物統計学教室教授 英目戸 恵子）

（主な関与：■研究企画立案(データ取得前)から □統計処理(データ取得後)のみ □その他）

（主な関与でその他を選択した場合、詳細： ）

□無／検討中

（理由： ）

b. 疫学専門家の専門性について

上記、項目「（2-3-2）a. 疫学専門家の関与」において、『有』にチェックをした場合は、必ず記載してください。

① 関与する疫学専門家の学歴
② 関与する疫学専門家の職歴（研究歴）

③ これまでに関与した研究の内容（具体的に）

(2-3-3) 知財担当者の関与
□無 ■検討中 □有（詳細：AMED に支援を希望する ）

(2－4) 倫理面への配慮
a. 遵守すべき研究に関係する指針等
研究開発の内容に照らし、遵守しなければならない指針等については、該当する指針等の「□」を「■」にしてください。複数の指針等が該当する場合は、それぞれ「■」を入れてください。

□ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律
□ 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針
□ 遺伝子治療臨床研究に関する指針
□ 動物実験等の実施に関する基本指針
□ 臨床研究法
□ 省令 GCP
□ その他の指針等（指針等の名称： ）

b. 本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無
臨床研究の有無について該当する方の「□」を「■」にしてください。

□ 有（臨床研究の登録番号： ）
※ jRCT: Japan Registry of Clinical Trials の登録番号などを記入してください。
□ 無

※「有」の場合は、予定される内容を記入してください。

対象疾患	予定される内容、実施時期

c. 人権の保護および法令等の遵守への対応

・相手方の同意・協力を必要とする研究開発、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究開発、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究開発など法令等に基づく手続きが必要な研究開発が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。

・例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換え DNA 実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究開発・実験などが対象となります。

・該当しない場合には、その旨記載してください。

3　研究業績

■「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した学術論文・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に記載してください。また、この提案課題に直接関連する論文・著書については、「●」を付してください。研究業績の記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください。例えば、学術論文の場合は、著者名，論文名，掲載誌名，巻号，最初と最後の頁，発表年（西暦）を記載してください。著書の場合は、著者名，著書名，その書誌情報などを記載してください。著者名の記載について、「研究開発代表者」には二重下線を、「研究開発分担者」には一重下線を付け、明示してください。なお、学術論文の記載は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限ります。
■特許権等知的財産権の取得及び申請状況、並びに研究開発課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。

（1）研究開発代表者　○○　○○

＜論文・著書＞

●M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbd, N.Kakukaku, Treatment of Hepatic……, Nature, 1,10-20, 2020

M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Dddb, A.Ccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2,17-26, 2020

＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞

出願番号：

発明者：

発明の名称：

出願人：

出願日：

＜政策提言＞

○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX 年）

（2）研究開発分担者　○○　○○

＜論文・著書＞

●N.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis……, Nature, 2020,12,32-40

N.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria……, Nature, 2019,10,45-54

（Researchmap のテキスト出力を貼り付けた例）

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2020 年 3 月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

Applied Optics 55(5) 1164-1169 2020 年 2 月

＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞

＜政策提言＞

4　研究費の応募・受入等の状況・エフォート

■本研究開発課題の研究開発代表者及び研究開発分担者の応募時点における、（1）応募中の研究費(国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。)、（2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、（3）その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、別々の行に記載してください。
■「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を 100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（%）を記載してください。
■「応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。
※　必要に応じて行を追加してください。

【研究開発代表者】

(1-1) 応募中の研究費（AMED 研究費）（令和●年●月●日時点）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和 4 年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円）	エフォート（%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由（研究開発期間全体の直接経費の総額）*
【本研究開発課題】（R4～R8）	○○と△△の相関に関する実験的研究（○○○○）	代表	6,000 [18,000]	20	（総額　21,000 千円）*
	（ ）		[ ]		（ ）*
	（ ）		[ ]		（ ）*

申請者本人への配分予定額（直接経費）

研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額）

研究開発期間全体で課題全体の総額（直接経費）
例）（6,000＋1,000（分担者））×3 年

(1-2) 応募中の研究費（AMED 以外の研究費）（令和●年●月●日時点）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和 4 年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円）	エフォート（%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由（研究開発期間全体の直接経費の総額）*
科学研究費補助金・挑戦的研究（萌芽）（R4～R8・日本学術振興会）	○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）	代表	3,000 [9,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　9,000 千円）*

上欄と同様に研究開発代表者の場合、総額を記載

【機密性２情報】

令和４年度○○財団研究助成金（R4・○○財団）	●●と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。
	（　　）		[　　]		（　　）＊

(2-1) 採択されている研究費（AMED 研究費、実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名 （研究開発代表者氏名）	役割 （代表・分担の別）	令和４年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] （千円）	エフォート (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 （研究開発期間全体の直接経費の総額）＊
○○事業（R3～R5・AMED）	●●と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [3,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。
	（　　）		[　　]		（　　）＊

(2-2) 採択されている研究費（AMED 以外の研究費、実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名 （研究開発代表者氏名）	役割 （代表・分担の別）	令和４年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] （千円）	エフォート (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 （研究開発期間全体の直接経費の総額）＊
令和４年度○○財団研究助成金（R4・○○財団	●●と□□の研究（○○○○）	代表	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 （総額　1,000 千円）＊

＊（　）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

（3）その他の活動

エフォート：　50　%

（1）（2）以外の「その他の活動」のイメージ（考え方の整理）

教育	エフォート：　20　%
診療	エフォート：　10　%
社会サービス	エフォート：　 5　%
その他（学内事務等）	エフォート：　15　%

【研究開発分担者】　（必要に応じてコピーして追加してください）

（1-1）応募中の研究費（AMED 研究費）（令和●年●月●日時点）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和４年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円）	エフォート（%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由（研究開発期間全体の直接経費の総額）*
【本研究開発課題】（R4～R8）	○○と△△の相関に関する実験的研究（○○○○）	分担	1,000 [3,000]	20	
○○事業（R4～R8・AMED）	●●と□□の研究（○○○○）	代表	5,000 [15,000]	30	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　18,000 千円）*

分担者本人への配分予定額（直接経費）

研究開発期間全体で分担者本人が使用する総額（直接経費）（予定額）

本研究課題での分担者が代表者となる研究費の場合、研究開発期間全体で課題全体の総額（直接経費）
例）（5,000＋1,000（当該分担者））×3 年

（1-2）応募中の研究費（AMED 以外の研究費）（令和●年●月●日時点）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和４年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円）	エフォート（%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由（研究開発期間全体の直接経費の総額）*
科学研究費補助金・挑戦的研究（萌芽）（R4～R5・日本学術振興会）	○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）	代表	3,000 [6,000]	20	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　6,000 千円）*
令和４年度○○財団研究助成金（R4・○○財団）	●●と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [1,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。
	（　　）		[　　]		（　　）*

(2-1) 採択されている研究費（AMED 研究費、実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和４年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円）	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由（研究開発期間全体の直接経費の総額）*
○○事業（R3～R5・AMED）	●●と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [3,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

(2-2) 採択されている研究費（AMED 以外の研究費、実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和４年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円）	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由（研究開発期間全体の直接経費の総額）*
令和３年度○○財団研究助成金（R3～R4・○○財団）	●●と□□の研究（○○○○）	代表	1,000 [1,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　2,000 千円）*

＊（　）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

(3) その他の活動

エフォート：　30　%

5　これまでに受けた研究費とその成果等

■本欄には、研究開発代表者及び研究開発分担者がこれまでに受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、（１）【AMED事業】と（２）【それ以外の研究費】に分けて、次の点に留意し記載してください。
■AMED 事業とそれ以外の研究費は区別して記載してください。
■それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発課題名、研究開発代表者又は研究開発分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果も簡潔に記載してください。

（記載項目）
資金制度名：
期間（年度）：H　年度～R　年度
研究開発課題名：
研究開発代表者又は研究開発分担者の別：
研究開発経費（直接経費）：　　千円
研究成果及び中間・事後評価結果：

(1)【AMED 事業】
・AMED　○○事業（A）、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
　××××の成果を得た。

・AMED　○○事業（B）、R1～R3、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
　××××の成果を得た。

(2)【それ以外の研究費】
・基盤研究（B）、H28～H30、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
　××××の成果を得た。

6　特記事項

■この項目は、AMED として概要を把握するために記載していただくもので、別途公募要領に特記事項として条件が付されない限りは、採否に影響はありません。なお、今後の AMED 事業運営に資する研究動向の分析等に利用させていただくとともに、研究開発課題が特定されないかたちで（例：事業やプログラムごとの単位等で）分析結果を公開させていただく場合があります。

（1）研究開発課題を進めるうえで、患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組を行っている場合、あるいは行う予定の場合には、その計画や実施方法等について記載してください。

（2）本研究開発課題を実施するにあたり、患者等の研究への参加、データ取得等を予定している場合には、その予定される人数（概数で可）を記載してください。

（3）国内の子会社から国外の親会社に本研究開発課題の成果の承継を予定している場合は、その概要を記載してください。

（1）患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組について

患者・市民参画の取組：

本研究開発課題にて行う〇〇の臨床試験のプロトコルを作成するにあたっては、〇〇の患者団体との対話を通じて、〇〇に関する患者や家族側の意見を参考にする。

（2）患者等の研究への参加、データ取得等の予定について

〇〇についての臨床研究に〇名が参加予定。

〇〇の解析に用いるデータ・サンプルについて x 名から提供される予定。

（3）国内の子会社から国外の親会社への本研究開発課題の成果の承継予定について

本研究で得られた結果について、社内規定により海外の親会社に移転予定。

（別紙１）

要約（英文・和文）

※ 要約は英文、和文ともに必須となります

Summary of Proposal

* Please limit this “Summary of Proposal” form to two (2) pages.

1. Project title

Study of ・・・

2. Principal investigator

- Name Hanako Iryou
- Gender Male☐ Female☒ Other☐ Rather not say☐
- Researcher ID（8 digits） XXXXXXXX
- Month and year of birth（Age） 19XX / XX（XX : As of April 1,2022)
- Affiliation ZZZZZZ University
- Department Department of YYYYYY
- Position title Professor
- E-mail address ZZZZZZ@YY.jp

3. Abstract (400 words maximum)

Outline your research proposal, mentioning the anticipated results, in 400 words or less.

〇〇.〇〇〇.

4. Keywords (10 items maximum)

List as many as 10 terms that most likely represent the essence of the proposed research.

1. 2. 3. 4.
5. 6. 7. 8.
9. 10.

5. Publication list (10 items maximum)

List as many as 10 peer-reviewed articles published in English in reverse chronological order (most recent first), and specify the most relevant one(s) with an asterisk(s) (*).

1.
*2.
3.
4.
5.
6.
7.
8.
9.
10.

【機密性２情報】

研究開発提案書要約

※ 本「研究開発提案書要約」は２頁以内に収めてください。

１．研究開発課題名

△△△△の創出を目指した研究

２．研究開発代表者

- 氏名　医療　花子
- 性別　男☐　女☒　その他☐　回答したくない☐
- 研究者番号（8 桁）　XXXXXXXX
- 生年月（年齢）　19XX 年 XX 月（XX 歳：令和４年４月１日時点）
- 所属研究機関　○○○○大学
- 所属部署（部局）　△△△学部
- 役職　教授
- 連絡先（E-mail）　ZZZZZZ@YY.jp

３．アブストラクト

1,000 文字以内で簡潔に記載してください。（期待される成果も含む）

○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○
○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○
○○○
○○○
○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○
○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。〇〇〇。

４．キーワード（疾患名以外、10 単語以内）

提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。(例：研究手法、使用技術、医薬品モダリティ、生命現象、対象部位（臓器、組織、細胞等）、対象集団（妊産婦、AYA 世代など）、実験動物等、の具体名)

1.△△計測　　2.〇〇合成阻害剤　　3.　……

５．対象疾患（10 個以内）

研究の主題に近いものから順番に、主要な疾患名を 10 個以内で記載してください。
なお、未診断疾患が対象の場合は「未診断疾患」、具体的な対象疾患が無い又は未定の場合は「対象なし」と記載してください。

1.△△感染症　　2.〇〇病　　3.□□症候群　……

【機密性 2 情報】

（別紙 2）

研究開発の主なスケジュール

■目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。

※ マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項

■項目別のスケジュールや担当者（研究開発代表者、研究開発分担者）がわかるように記載してください。

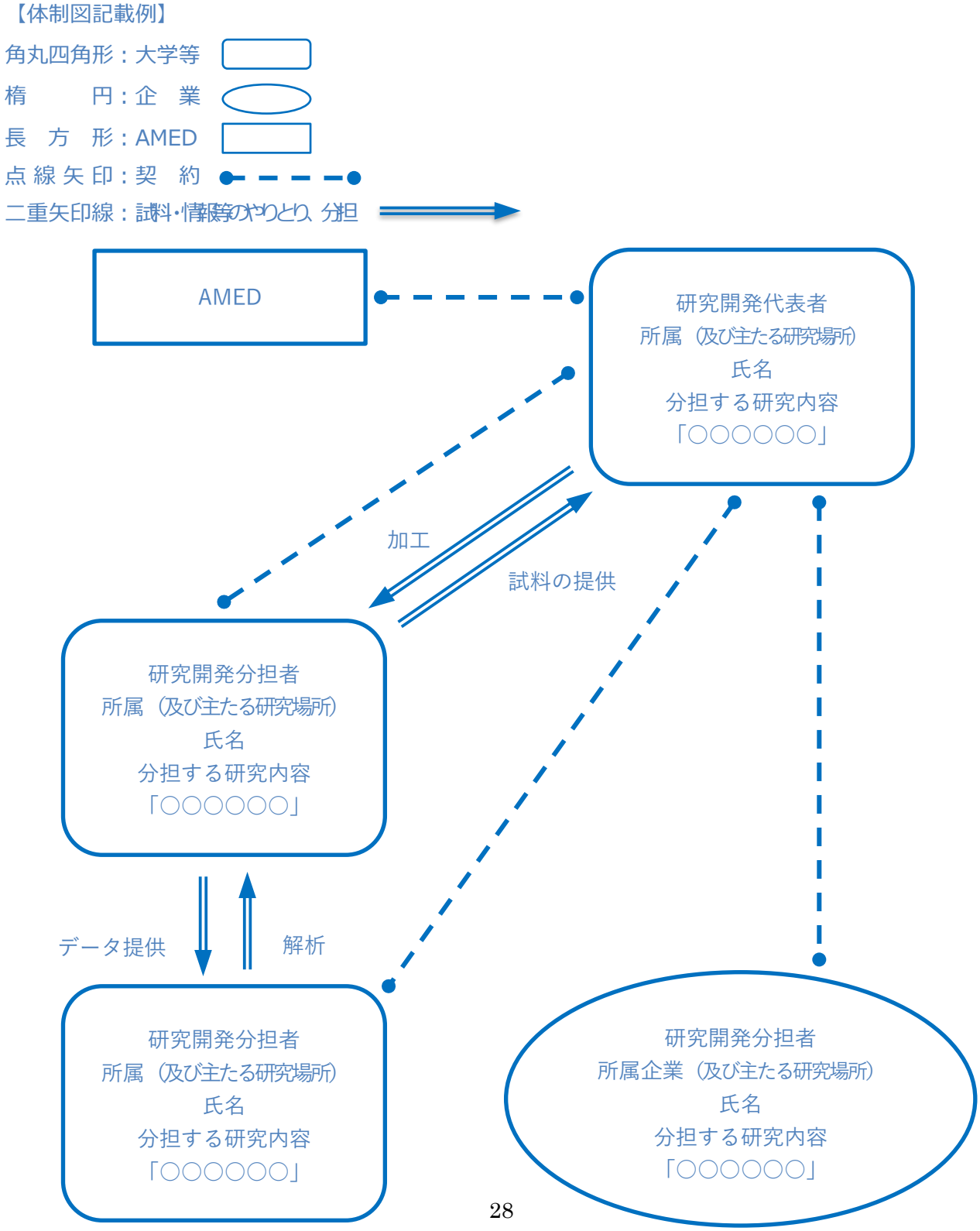
※ **必要に応じてページを追加してください。**

※ 研究開発項目は、「（2－2）研究開発の内容」に記載した研究開発項目と一致させてください。

【機密性２情報】

	研究開発の主なスケジュール																			
研究開発項目 ※マイルストーン	担当者 氏名	第１年度 (R4 年度)	第２年度 (R5 年度)				第３年度 (R6 年度)				第４年度 (R7 年度)				第５年度 (R8 年度)			
		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
(1) ○○関連遺伝子発現解析 ・アッセイ系の確立 ・発現データ解析																		
(2)○○システムの構築 ・クラウド整備																		
(3)																		
(4)																		
(5)																		

（別紙 3）

実施体制図

代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる研究場所が異なる場合については、主たる研究場所についても記載）、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載してください。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。